

【一太郎2013 玄編】

■一太郎で標準フォントや文字サイズを変更して登録しておくマル秘テク

標準で使用するフォントや文字サイズ、用紙やマージンなどの設定は、文書スタイルで行います。同じ文書スタイルを使用して文書を作ることが多い場合は、この情報をシステムに記憶させておくことで便利です。新規に文書を作成する際には、いつも記憶させた文書スタイルが使用されるようになります。

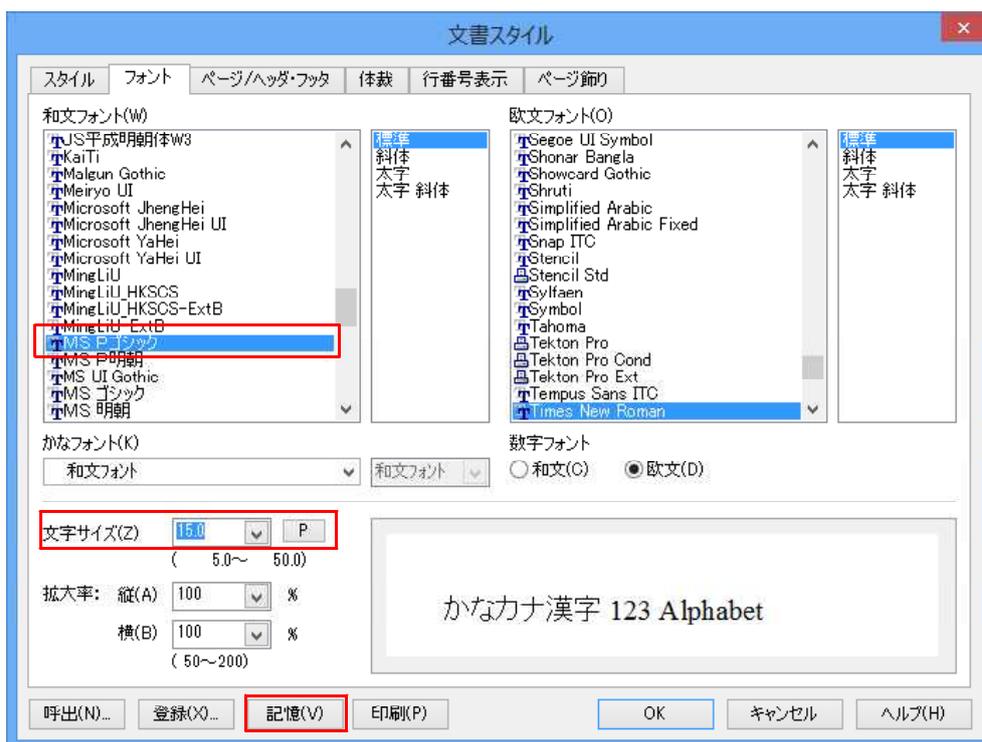
1. [用紙や行数の設定 (文書スタイル)] をクリックします。



2. 必要に応じて、各シートの設定を変更します。ここではフォントと文字サイズを変更したいので、[フォント] シートを開きます。



3. フォントと文字サイズを変更したら、[記憶] をクリックします。



↓

4. 確認のメッセージが表示されるので、[はい] をクリックし、[文書スタイル] ダイアログボックスを [OK] をクリックして閉じます。次回から一太郎を起動すると、記憶させた文書スタイルで開くようになります。

